

平成 28 年度 RISH 電波科学計算機実験(KDK)シンポジウム
(第 336 回生存圏シンポジウム)
プログラム (Ver.1)

日時：平成 29 年 3 月 14 日 (火) , 15 日 (水)

場所：京都大学 宇治キャンパス 総合研究実験棟 HW401

以下のキャンパスマップの 29 番の建物です

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_uji.html

3 月 14 日 火曜日

14:50 – 14:55 開会の辞

14:55 – 15:00

新 KDK システム (第 6 世代 KDK) の紹介

15:00 – 15:20 中村紗都子、海老原祐輔、山田伸明、藤田茂、後藤忠徳

Modelling geomagnetically induced currents (GIC) in the 500 kV power grid in Japan produced by realistic electric fields

15:20 – 15:40 加藤雄人、大村善治

地球内部磁気圏での実パラメータを用いたコーラス放射発生過程の計算機実験

15:40 – 16:00 蔡東生

Global structure of magnetosphere in northward interplanetary magnetic field: Magnetic reconnection, Kelvin-Helmholtz vortices, Karman vortex street, vortex breakdown, coherency

16:00 – 16:20 菊池崇、海老原祐輔、橋本久美子、田中高史、亘慎一

中緯度地磁気誘導電流 GIC の予測

16:20 – 16:40 近藤光志

シアフローと磁気リコネクション 2

16:40 – 17:00 海老原祐輔、田中高史

サブストーム・オンセットの力学とエネルギー論

17:00 – 17:20 中村雅夫

磁力線再結合のイオンダイナミクスとホール磁場構造

18:00 – 20:00 **懇親会**

3月15日 水曜日

09:00 – 09:20 小路真史、大村善治

Nonlinear generation mechanism of emic falling tone emissions

09:20 – 09:40 清水徹、近藤光志

MHD study of plasmoid instability with uniform resistivity

09:40 – 10:00 Yikai Hsieh、Yoshiharu Omura

Nonlinear dynamics of electrons interacting with oblique whistler mode chorus in the magnetosphere

10:00 – 10:20 臼井英之、三宅洋平、福田雅人、中野祥、薛宇航

イオンビームの工学利用に関する粒子シミュレーション

10:20 – 10:40 上吉川直輝、海老原祐輔、田中高史

電磁流体シミュレーションを用いたサブストームの研究：低高度境界条件の影響

10:40 – 12:00 ポスターセッション

ポスター発表 (3月15日 10:40 – 12:00)

(ポスターは14日午後から掲示できます。)

1. 三宅洋平、桐山 武士, 加藤 雄人, 臼井 英之

プラズマ波動電界存在下での衛星電位変動の数値モデリング

2. 能崎航太郎、藤野貴康、今村優佑、飯島暢郎

惑星突入時の熱防御における MHD 技術の応用

3. 吉福財希、近藤光志、井上諭

太陽活動領域 11158 における M6.6,X2.2 クラスフレアに伴う磁気リコネクション

4. 坂口達哉、丸山翔矢、近藤光志

非対称磁気リコネクションにおける不連続構造の数値計算と衛星観測

5. 西村勇輝、清水徹

磁気流体衝撃波の接線方向不安定性

6. 久保田結子、大村善治

EMIC トリガード放射との非線形波動粒子相互作用による放射線帯電子のピッチ角散乱

7. 三宅壮聡、佐治昌哉、岡田雅樹

Geotail データ解析にもとづく BEN 低周波成分に関する 3 次元電磁粒子シミュレーション



食堂
Cafeteria



生協店舗
Cooperative Store



売店
Shop



自動体外式除細動器 (AED)
Automated External Defibrillator

